



JICA
だより



ボツワナ
野村ミカエル介さん
(25)
フィリピン出身

ボツワナの首都ハボローネに拠点を置く非政府組織(NGO)のチャイルドライン・ボツワナに配属されて1年半がたとうとしている。子どもたちの保護施設「Place of Safety」で彼らと過ごす

毎日を送っている。

私が日々、特に大切にしているのが「遊び」だ。日本では遊びが子どもの心身の健全な成長に欠かせないと学んできたが、実際の現場でどれほどの力を持つのかを、毎日、子どもたちか

「遊び」を通し信頼築く

ら教わっている気がする。私が初めてこの施設に来た時、子どもたちは、ほとんど心を開いてくれなかった。無理もない。多様な事

情を抱えた子どもたちにとって、見知らぬ日本人に対して簡単に心を許すことなどできなかったのだろう。それでも遊びを通じた子



保護施設で子どもを背負う野村さん

どもとの関わりを諦めず、追いかけっこや工作などで、ひたすら一緒に遊ぶ日々を重ねた。すると少しずつ「この人たくさん遊べ」と思ってもらえるようになり、彼らが毎日、寄って来るようになった。

興味深いのは、新しく来た子どもでも、私が他の子どもたちと楽しそうに遊んでいる様子を見ると、すぐに安心し、心を開いてくれるということだ。子ども同士でも、遊びは信頼や関係に。

興味深いのは、新しく来た子どもでも、私が他の子どもたちと楽しそうに遊んでいる様子を見ると、すぐに安心し、心を開いてくれるということだ。子ども同士でも、遊びは信頼や関係に。